

企業価値向上のためのRORA経営

企業価値向上に向けて

当行グループは、企業価値向上の重要な指標であるPBR（株価純資産倍率）の持続的な改善に向け、他の地方銀行に先駆けてRORA（リスクアセット利益率）を軸とした経営を推進してきました。

PBR向上にはROE（自己資本利益率）とPER（株価収益率）の改善が必要ですが、外的な市場環境に左右されやすいPERはコントロールが困難です。そのため当行グループではROE向上に重点を置き、現場の行員に至るまで組織全体で資本効率を意識する実践的指標としてRORAを導入し、貸出などの採算評価に組み込んできました。

RORAはリスクに見合った収益性を可視化できるため、個別の取引レベルから収益性の改善を促し、グループ全体の資本効率を確実に底上げしています。このRORA経営の徹底により、2026年3月期にはPBR1倍超を達成しました。今後もRORA管理の高度化を通じて資本効率をさらに磨き上げ、持続的な企業価値向上を追求していきます。

